



sakura

社会福祉法人 徳心会
令和6年度 入 社 式



ごあいさつ

新年度を迎え、さくらえんはこの春から開設15年目に入ります。開設当初は大きくて新しく綺麗な施設が出来たとお声をいただきましたが、月日は経ち建物や設備の修繕が必要となってきました。昨年度は大規模改修工事として、館内全てのエアコンを新調しました。残暑の時期にエアコンが一時的に停止となり、ご利用者のみなさまには大変ご不便をおかけしました。みなさまのご協力で事故なく無事に工事が完了できましたことに改めて御礼申し上げます。

さて昨年5月に新型コロナが5類となり、さくらえんでは6月より居室での面会を再開いたしました。「感染させない」から「感染を広げない」にシフトチェンジしもうすぐ1年が経過します。幸いにして現在までにクラスターとなる状況には至っておりませんが、引き続き基本的な感染対策の実施と、発生時の適切な対応に努めてまいります。

今後ますます、ご家族や地域のみなさまに気軽に立ち寄っていただけるよう、地域に開かれた施設を目指してまいります。みなさまのお越しをお待ちしています。

園長 塩田勝



法人理念
「働き易い職場を創り、快適なサービスを提供する。」



EPA16紹介

- 1 あなたのお名前は？
- 2 あなたの出身地は？
- 3 あなたの好きな食べ物は？
- 4 どうしてさくらえんで働いてみたいとおもったの？
- 5 今後に向けて一言



ナディアさん

- 1 ナディア アニル ウスナです。
- 2 インドネシアのブングルからきました。
- 3 インドネシア料理ではルンダン、日本の料理ではカレーライスが好きです。
- 4 桜とピンク色が好きで、惹かれたことと、電話でお話した理事長が優しかったから。
- 5 介護福祉士の資格を取得して、日本で出来るだけ長く過ごしたい。



アマリヤーさん

- 1 アマリヤーバサマトンダンです。
- 2 インドネシアのメダンからまいりました。
- 3 好きな食べ物はサテです。
- 4 多くの施設を見てきてさくらえんが一番楽しそう（面白そう）な施設だから選びました。
- 5 （受験資格を得てから）3年以内に国家試験を合格したいです。



インドリさん

- 1 アユ・ノフィア・インドリヤニ です。皆にはインドリと呼ばれています。
- 2 インドネシアの中部ジャワから来ました。
- 3 日本料理だとラーメンや焼き鳥、お寿司が好きです。インドネシア料理だとバクソという肉団子のようなものが好きです。
- 4 徳心会に先輩が働いていて私も働いてみたいと思ったからです。
- 5 家族のため、自分の未来のために一生懸命頑張ります。



特養活動紹介

初詣

今年は4年ぶりにご家族と一緒に杵築大社に参拝に行きました。特養ご利用者62名、ショートステイご利用者10名が参加されました。



節分

『鬼は外、福は内』と皆さま大きな声で、豆をまき、たくさんの福を呼び込みました。昼食は豆おこわといわしハンバーグでした。



介護事業部第三課 鈴木崇史

ひなまつり

3月3日“桃の節句”昔ながらの季節の節目に健康長寿や厄除けを願う風習に倣い、おやつには菱餅を見立てた三色ババロアと甘酒を提供しました。



栄養係 海老澤さやか



ショートステイ活動紹介

昨年の夏は一から梅干し作りしましたが、2024年では新たな試みとしてぬか漬けを始めてみました！今回は定番のきゅうり・人参・かぶの3種類を漬けてみました。夕食の際、皆で味見をしてみましたがおいしかったです。せっかくぬか床を用意したので、今後も様々な野菜を漬けてぬか漬けを楽しもうと思います。

介護事業部第四課 稲葉あずさ



←完成品はコチラ！

ぬか漬けチャレンジ！

デイサービス活動紹介

年賀状&しおりづくり

さくらえんデイサービスセンターでは、手工芸活動も楽しみのひとつです！おひとり最後までこだわりの作品を作る方はもちろん、お手伝いが必要な方も職員がサポートします。今回は、「年賀状」と「しおり」づくりをご紹介します。生き生きとした笑顔が素敵です。

介護事業部第一課 川瀬修一



スワッグ(壁に飾る花束)づくり

家族介護支援プログラムはご家族で介護されている方の負担軽減を目的とした武蔵野市の委託事業です。武蔵境駅前にある「花蔵」さんにご協力いただき、「ミモザのスワッグづくり」を2月に開催。講師の方のわかりやすい説明に加え、参加者のみなさまのセンスも抜群です。完成した作品を壁に飾り品評会。他の方の作品のすばらしさを称えつつも、やはり「自分がつくったものが一番」というところに落ち着きました!「日々の介護を忘れられた。」「草花に触れ匂いを嗅ぐと、気分が落ちつきますね。」など、集中して取り組むことの心地良さや気分転換の大切さを改めて実感していただけたようでした。さくらえんでは、今後も住み慣れた地域でいきいきと生活ができるよう、介護者のみなさまへの支援も行っていきます。

介護事業部第一課 係長 瀬戸口



Instagram アカウント開設



徳心会では『Instagram』のアカウントを開設しました。このアカウントでは、行事やご利用者の日常を切り取って、施設ごとに発信しています。ご家族

のみなさまや、地域のみなさま、そしてこれから「福祉」の仕事を目指す学生さんたちに、少しでも私たち徳心会のことを知ってもらえたら幸いです。右側に記載の二次元バーコードを読み込むか、Instagramにて「徳心会」で検索してください。みなさまのフォローお待ちしております!

合同広報委員長 眞弓勉

医務課コラム

第二の心臓「ふくらはぎ」のはなし



みなさん耳にしたことがあると思いますが、ふくらはぎは「第二の心臓」とよく言われます。

心臓から足の末端まで送られた血液は、重力を抗してまた心臓まで戻ります。その時にふくらはぎの筋肉がポンプの働きをして、足の抹消から心臓まで血液を送る手伝いをしているのです。ふくらはぎのポンプの力が強ければ、血液は抹消で滞ることなく、血液が運ぶ栄養や水分、酸素の循環がよい状態が保たれやすくなります。

しかし座りっぱなしや立ちっぱなし、加齢による筋力低下などにより、ふくらはぎの働きは低下しがちです。そこで、ふくらはぎを動かすためにできることをいくつかご紹介します。

- 散歩
- 椅子に座って踵を上げ下げする
- ふくらはぎのマッサージ(時間や回数をご自身のできる範囲で調整)

春の心地よい日差しでも浴びながら、気軽にお体を動かしてみませんか。

医務課係長 機能訓練指導員 小泉葉子

さくら VOL.47



発行 社会福祉法人 徳心会
特別養護老人ホームさくらえん 広報委員会
〒180-0021 東京都武蔵野市桜堤2丁目8番31号
TEL. 0422-51-5550 FAX. 0422-51-5807

発行人 園長 塩田勝
編集人 広報委員長 小森谷恵一
発行日 令和6年4月15日
E-mail sakuraen@tokushinkai.jp
H P https://tokushinkai.jp/



※写真につきましては、ご利用者およびご家族の了解を得て掲載しております。
※撮影のため一部マスクをはずしております。

こころのは



「春日遅々」の言葉の通りのどがでうらかな季節となりました。色とりどりの花が咲き、若草が萌えるのを見ると心が浮足立ってしまいますね。それと同時に春は入学や入社等、新しい生活や人間関係に戸惑う時期です。蕾が咲くことを「花が笑む」とも言います。新しく出会うご利用者や職員の不安を拭えるよう、心からの「花が笑む」ような微笑みで出迎えていきたいと思ひます。

医務課看護師 中村みどり